

令和7年度 第33回全日本マスターズハンドボール豊田大会

(11人制・交流型・順位決定型大会要項)

自然災害への復興支援 「とどけよう スポーツの力を全国へ！」

1. 趣 旨 平成23年6月24日に公布された「スポーツ基本法」の精神（スポーツは世界共通の人類の文化・心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たす・健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である）は、本年度で33回を迎える本大会がハンドボールを通して具現化しようとしてきた趣旨に合致するものです。
これまでの歩みに自信と確信をもち、我が国のハンドボールの更なる発展と普及、ハンドボーラーのスポーツライフ充実を願って開催するものです。
具体的には大会への主体的な参加「すべてを参加者の手作りで」を基本理念とし、会場準備、ゲーム進行、レフェリー担当等々最大限の責任を果たし、参加者各人が寛容の精神を持ち、大会全てを楽しむことです。

本大会は、競技 **I（交流型）**、**II（順位決定型）**、**IV（11人制大会）** の**3**つの競技を一堂に会して開催します。

2. 主 催 (公財) 日本ハンドボール協会
3. 共 催 全日本マスターズハンドボール連盟
4. 主 管 (公財) 日本ハンドボール協会マスターズ専門委員会、
全日本マスターズハンドボール連盟実行委員会
(一社) 愛知県ハンドボール協会
豊田市ハンドボール協会
5. 後 援 (予定)
愛知県、(公財) 愛知県スポーツ協会、豊田市、豊田市教育委員会
(公財) 豊田市スポーツ協会、(株) 中日新聞社
6. 協 賛 (予定)
(株) モルテン、霧島酒造(株)、新日本印刷(株)、名鉄観光サービス(株)
(公社) 愛知県柔道整復師会
7. 期 日
令和7年8月15日(金)～8月17日(日)
<11人制> 8月15日(金) 10時～13時終了予定
<7人制> 8月16日(土) 9時～17時
8月17日(日) 9時～13時終了予定

8. 会 場

- (1) 開会式、競技運営委員会及び全日本マスターズハンドボール連盟総会
8月15日(金) 16時～18時 スカイホール豊田大会議室
住所：豊田市八幡町1-20 Tel 0565-31-0451
- (2) 第22回11人制大会 (雨天決行)
8月15日(金) 10時～ 豊田市運動公園球技場
住所：豊田市高町東山4-97 Tel 0565-45-4855
- (3) 懇親会 8月16日(土) 19時～ 会場：名鉄豊田ホテル(予定)
会費 8,000円(予定) 住所：豊田市喜多町1-140 Tel 0565-35-6611
- (4) 7人制大会会場
①スカイホール豊田 メインホール 3面 サブホール 1面
② 豊田市運動公園体育館 ミニコート2面
③ 豊田市高岡公園体育館 1面
④ 豊田市西部体育館 1面
⑤ 豊田市松平体育館 1面
- (5) 閉会式 令和7年8月17日(日) 競技終了後直ちに行います。
スカイホール豊田メインホール内

9. 参加資格

- (1) 大会趣旨の大会運営に最大限の責任を果し、寛容の精神を持って大会を楽しめる方。
- (2) 男女とも年齢制限を設けます。
 - ・男子は 1986年4月1日生以前の方。
 - ・女子は 1991年4月1日生以前の方。

(申込年齢については、令和7年度年齢を記入してください。満年齢ではありません)

- (3) 参加者は(公財)日本ハンドボール協会及び全日本マスターズハンドボール連盟に登録している者に限ります。
- (4) 傷害保険に加入している方。(第16項 傷害保険参照)
- (5) 体調に不安のある方の参加はお控えください。

10. 試合方式

- (1) 上記大会趣旨に沿って、参加するチームを下記のグループに分類してゲームを実施します。
- (2) 試合方式及び試合時間は、参加チーム数により大会期間中で行えるいろいろな形式を考え(トーナメント方式・リーグ戦方式等)、各チームが3～4ゲーム行えるようにします。
 - (3) グループ分け及び組合せについては、大会本部で行います。

11. 参加制限

今大会は競技Ⅰ(交流型)・競技Ⅱ(順位決定型)及び競技Ⅳ(11人制)の大会です。

各グループ間の参加制限は、下記表のとおりとします。

グループ	I	II	IV	男女混合チームの可・不可
I 交流型		×	○	男子の部の み混成を認める
II 順位決定型	×		○	男女とも混 成は認めない
IV 11人制大会	I と II のいずれか			男女混成を 認める

※交流型もしくは順位決定型のいずれか一つと11人制大会の重複参加は可とするが、交流型と順位決定型の重複参加は不可とする。

(1) 競技 I (交流型)

いつまでもプレーを続け、ゲームという緊張感を楽しむグループの交流会です。

(2) 競技 II (順位決定型)

競技 I (交流型) と同様にレクリエーションスポーツであるが、勝敗に拘りを持つ大会

(3) 競技 IV (11人制)

11人制競技をとおして往時を懐かしみ、楽しみながらハンドボールを行います。

また、未経験マスターズ世代の男女もレクリエーションスポーツとして楽しみながら、かつて主流であった11人制ハンドボールを体験することによって、アウトドアでも可能なレクリエーションスポーツとして普及・振興を目指します。

1.2. 参加人数

(1) 役員は監督、2名のゲーム責任者及び3名の審判員とします。

(2) 参加者は1チーム20名までとします。(役員は参加者を兼ねることができます)

(3) 参加者は、番号付ユニフォームまたはビブスを着用することを原則とします。

(4) 個人申込者のチーム所属については、大会本部の調整によるものとしますが、申込者の希望も受け入れます。

1.3. 競技運営

(1) 参加チームは、チーム責任者・ゲーム責任者及び審判員3名を申込書に必ず明記してください。

この5名は競技運営が円滑に行えるように協力してください。

(2) 指定されたゲームの運営は各チームで行うので、組合せ表・審判割り当てを必ず確認してください。

(3) 3審制審判について

全日本マスターズハンドボール大会の審判は、3審制を採用しています。この3人の審判員は、5分間を目安にローテーションをしながらセンターレフリーとゴールレフリーの役割を果します。

笛及び審判着またはこれに代わる着衣を必ず各チームでご用意ください。

なお、**審判に対する暴言は、即時退場になります。**

審判員は、経験及びスキルを考慮した人選をお願いします。

(末尾、「チームメンバー申込時の審判員記載について」のお願い参照)

1.4. 申込方法

下記の各締切日までに手続きをしてください。

それ以降の受付はできませんのでご了承ください。

チーム参加申込み締め切り日 令和7年6月22日(日)

メンバー変更締め切り日 令和7年7月6日(日)

※参加申込書は、別紙様式により作成したものを下記機関に
e-mailにて送付してください。

申込先 全日本マスターズハンドボール連盟
e-mail : j.masters.handball@gmail.com

連絡先

(公財)日本ハンドボール協会 指導普及部 マスターズ専門委員会
全日本マスターズハンドボール連盟
委員長 安藤 孝 携帯電話:090-3445-7303

大会参加申し込み後の出場辞退の対応について

※組合せ等の準備もありますので **令和7年7月6日(日)**迄に申込先へ
連絡をお願いします。

15.参加料等

(1)大会参加料

	参加グループ	大会参加料	全日本マスターズ連盟登録費	合計(1名当り)
参加者	競技Ⅰのみ参加	6,000円	1,000円	7,000円
	競技Ⅱのみ参加	6,000円	1,000円	7,000円
	競技Ⅳのみ参加	3,000円	1,000円	4,000円
	複数競技に参加	7,000円	1,000円	8,000円

※大会参加料には(公財)日本ハンドボール協会登録料を含みます。

上記の大会参加料及び登録料の合計を【6月16日(月)~7月6日(日)】迄にチーム分一括して、以下の金融口座に振り込んでください。

<振込口座>

ゆうちょ口座 記号 12040 番号 26035721

名義 全日本マスターズハンドボール連盟

ゼンニホンマスターズハンドボール連メイ

他銀行から振り込む場合

店名 二〇八(ニゼロハチ) 店番 208

口座番号 2603572

名義 全日本マスターズハンドボール連盟

ゼンニホンマスターズハンドボール連メイ

(2)メンバー変更締め切り日【令和 7年 7月6日(日)】以降の変更に対し、大会参加料及び全日本マスターズハンドボール連盟登録費は返却いたしませんのでご注意ください。

(3)役員も参加料が必要です。但し、役員と選手を兼ねる場合は1名分とします。

16.傷害保険

第9項 参加資格(4)により、参加するチームの全構成員は、大会期間中の傷害保険に加入が必要条件となります。実行委員会は傷害保険の斡旋を行いません。各チームが責任もって加入するようお願いします。

17.宿泊・弁当

必ず別紙「宿泊要項一式」により指定業者に申し込んでください。

18.その他

(1)試合球 男子 モルテン H3
女子 モルテン H2

(2)シューズ 屋外用と屋内用を必ず区別してください。

(3)松ヤニ 松ヤニ・松ヤニスプレー等は使用禁止です。
(両面テープは使用可)

(4)ユニフォーム 濃淡2色を用意し、GKと同一色は避けてください。(ビブス可)

(5) マスターズ特別ルールの為、クイックスタートを禁止し、試合中にペナルティ、退場、けが人等があった場合もタイムストップはありません。(末尾「マスターズハンドボール特別ルール」参照)

(6) 順位決定の試合で同点により終了した場合は、じゃんけんによる勝敗で決定します。

(7) **今大会チーム集合写真、試合中の写真等を委託し、マスターズハンドボール普及活動の一環としてSNS等への投稿をしますが、投稿への協力を辞退されるチームについては、申込書の**

「投稿辞退」欄にチェックをお願いします。

＜大会趣旨の徹底＞

第23回豊田大会から大会趣旨を変更しました。これまでの基本理念を継承(続)する一方、次の二点を強調し、参加者に理解と同意を求めます。

- 1 参加者は、それぞれの役割責任を果たしてください。
- 2 寛大な精神を持って大会に臨み、楽しんでください。

それに伴い、第9項 参加資格にも新しい文言を加えましたので、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

＜年齢区分＞

これまで年齢区分の金色短パン、銀色短パンを着用してきましたが中途半端で、余り効果が認められませんでした。そこでこれまでの区分を改め、新しい大会趣旨及び参加資格からベテラン参加者の年齢区分を表すパンツの色を二段階にしました。

- 1 60歳以上の参加者……金色の短パンツ
- 2 70歳以上の参加者……紫色の短パンツ

このように年齢区分を明確にして、60歳以上のベテラン参加者に敬意を持って交流をして頂けるように配慮しました。

更に男子80歳以上、女子70歳以上の参加者にはレインボーカラーのベストを着用して頂き、この方たちには「敬意を持って対応し、対人的反則をしてはならない」というマスターズ特別ルールを設けます。レインボーカラーのベストはネーム入りで贈呈します。

※ チームの事情等により、指定のパンツの着用ない場合については、通常の参加者との区別がつかないため、マスターズ特別ルールの適用外とします。

大会趣旨及び参加資格を徹底することにより、特にベテラン参加者の方たちにも末永くハンドボールを楽しんで頂きたいと考えております。

以上の点につきましてご理解くださいますようお願いいたします。

ごみ箱は使用できませんので各自で責任をもってお持ち帰りください。

体育館内で購入した飲料水等につきましてもご協力をお願いします。

今後体育館の使用が困難になる場合がありますのでご協力をお願いします。

- (10) 各体育館の下駄箱は、参加者、関係者、見学者を含めすべての方の使用を下駄箱の数に限りがあるためと盗難防止の措置から禁止とさせていただきます。各自でビニール袋等を用意していただき観客席等において管理をお願いします。

(8)

ピア
ス・
ネック
レスの
装着に
つきま
して
は、危
険が伴
います
ので非
装着に
ての参
加にご
協力を
願いま
す。

(9)

各体
育館の

お
ま

今後の予定

令和7年度全日本シニアマスターズハンドボールシニア大会程

令和7年12月6日（土）7日（日） 滋賀県東近江市 【能登川アリーナ】にて開催

令和8年度全日本マスターズ大会

令和8年8月予定（開催日時未定） 愛知県豊田市にて開催予定

チームメンバー申込時の審判員記載についてのお願い

お願い事項

全日本マスターズハンドボール大会において審判員記載は審判資格を必要としませんが、現在使用されているルールを理解している方にチーム審判員の記載をお願いします。

可能であれば、各都道府県で実施されている審判講習会などへの参加をお願いします。若しくは、中学生大会、高校生大会、社会人大会等を観戦いただき審判員の力量を認識されている方の、チーム審判員の記載をお願いします。

各チーム審判員に指定された方は、ルールの理解への研鑽に努めてください。

2025年度は、準備期間として審判担当に不安があるチームは事前に必ず大会事務局へ申し出てください。

対戦した双方のチームより試合後に、特に危険プレーに対する「審判のジャッジに対する申し入れ」があった場合は、審判担当対象チームには、次回大会までに必ず対策報告を提出していただきます。

なお、対策報告の提出がない場合は、大会参加を辞退していただく場合があります。

対策報告内容として、審判講習の受講、他チームに依頼、適正な審判が

できるメンバーの新規登録等の措置を講じた報告を提出していただきます。

理由は、過去の大会のアンケート回答に

- ・年齢層の幅広さから発生しうる、けが防止体格への対応
- ・ルール変更への対応の不足からくる、反則判定の判断不足などが挙げられます。

反則行為への理解度向上ポイント

- ・横からのプッシング、腕が伸びきるまでのプッシング
- ・首や顔への接触プレー、引き込み倒すプレー、巻き込み倒すプレー
- ・力強く腕をはたくハッキング、横からの腕へのハッキング、腕への強引な接触
- ・サイドシュート時の接触や足を出す行為
- ・ディフェンス選手への顔面・頭部へのシュートボール当て行為
- ・シュート体勢時の、後ろからのプッシング及びホールディング
- ・ディフェンス選手への**足を広げて、腕を広げて**、腕で押してのブロッキング行為
- ・速攻プレーヤーに対する横や後ろからの接触プレー
- ・速攻プレーヤーに対するゴールキーパーによる**身体接触**
- ・ゴールキーパーに対する顔面・頭部へのシュートボール当て行為
- ・ピボットプレーヤーへのボール防御ではない、身体的ホールディング
- ・明らかに攻撃意識の低いパッシブプレー(パスは4回)

全日本マスターズハンドボール大会特別ルール

以下のマスターズ特別ルール(紙面明記)を、ゲーム開始前のチームあいさつ時に審判が読み上げ、お互いのチームがルールを共有し、ハンドボールを楽しみましょう。

確認事項

1. 試合時間は、15分-10分-15分(15分-5分-15分、20分以下1ゲーム)
※ 全ての試合時間、**退場罰則は2分間**とします。
2. タイムストップは、原則ありません。
ただし、審判が緊急を要する大怪我と判断した場合は、中断します。
3. チーム警告は1回のみとし、2回目以降は退場とします。
ラフプレー、危険な接触、審判への暴言は、即時退場処分とします。
4. クイックスタートは禁止します。
5. 順位決定型は、同点時じゃんけんにより勝敗を決定し、**メンバーの貸し借りは没収試合**とします。
6. 紫短パン着用者の**70歳以上のプレーヤーへの身体的反則は禁止**とし、反則があった場合は、7mスローの罰則とします。
また、ゴールキーパーとしてプレーをした場合7mスローを阻止すれば、ゴールキーパーとしての1得点とし、ゴールスローで試合再開とします。
※ ただし、紫パンツ着用選手のみを対象とし、(けが防止のため必ず着用してください)未着用選手は適用除外とします。
※ 順位決定型は適用除外とします。
7. 金短パン着用者の**60歳以上のプレーヤーへの、強い身体的反則は禁止**とし、反則のあった時点で7mスローの罰則とします。
※ 強い身体反則とは、**倒れこんでしまう・ふらついてしまう等体勢が崩れるほどの接触**を言います。金短パン着用者のみに適用され、未着用者は適用除外とします。
※ 順位決定型は適用除外とします。
8. シュートの際、ゴールキーパーの顔面・頭部へ直接当たった場合は退場及び相手チームの得点とし、ゴールスローで試合再開とします。

マスターズの大会であることを、お互いのチームが理解して安全で楽しい試合を満喫してください！